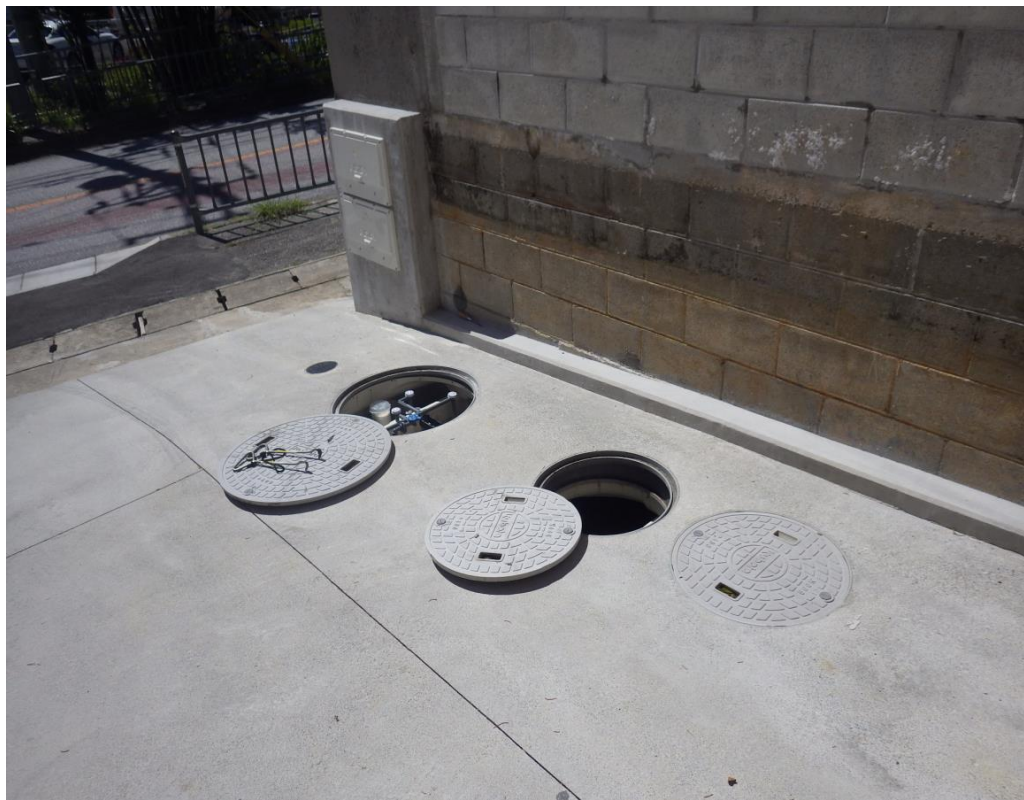


6 環境と共生する 美しく住みよいまち

令和５年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業			予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	中村 太一	算	款	衛生費	04
連絡先	889－2508			科	項	保健衛生費	01
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち			目	目	環境衛生費	04
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	住民			くみ取り便所及び既設の単独浄化槽から合併浄化槽に転換する方に対し、浄化槽の設置に係る費用の一部を助成し、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止します。			
事業の実施内容	○環境保全対策事業費						
	予算額:		1,222 千円	11 千円			
	決算内訳						
	1. 南風原町浄化槽設置補助金		0 千円				
	2. 沖縄県合併浄化槽普及促進市町村協議会負担金		11 千円				
							
事業の成果	浄化槽設置補助に関する問合せはありましたが、申請はありませんでした。また、沖縄県合併浄化槽普及促進協議会に関しては、書面にて総会を行いました。						
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績			
	—			—			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,222	11					11

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

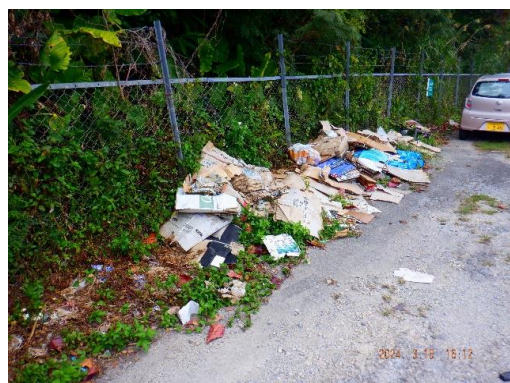
事業名	環境保全対策事業			予算科目	会計	一般会計	01
部 課	総務部 住民環境課	課長名	金城 直子		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	保健衛生費	01
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	環境衛生費	04

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内全域(野犬等、そ族昆虫等、不法投棄)	野犬対策やそ族昆虫等の駆除、不法投棄の防止やその他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。

★ 環境保全の啓発・対策 254千円
定期的に町内を巡回し、地域の環境状況の把握や環境関係の苦情処理、ごみの収集状況や不法投棄などに対処しました。また、不法投棄防止看板の設置等により違法行為の未然防止に努めました。



↑ 不法投棄された家電等



↑ 不法投棄された生活ごみ

★ そ族昆虫等の駆除
・ハチ対策
町内で相談の多いハチの種類はミツバチ・アシナガバチがほとんどで、発生場所は自宅や歩道等がほとんどです。問い合わせがあった場合は、担当職員で現場を確認しアドバイスを行っています。

過去5年の苦情件数 (件)

年 度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
苦情件数	4	4	4	8	4

★ 狂犬病予防注射、犬登録関係経費 1,787千円
狂犬病予防法に基づき、生後91日以上の子犬の飼い主には、その犬の所在する市町村への犬登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。狂犬病は人と動物の共通感染症であり、発病するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。そこで町では例年5月下旬～6月上旬頃、町内15カ所で狂犬病予防集合注射を実施し、接種率の向上に努めています。
また、令和5年度は飼い犬の情報を住基情報と紐づけて管理する畜犬管理システムの導入を行いました。(関連事業費1,606千円)

(件)

年 度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
犬登録数	1,208	1,291	1,248	1,217	1,211
狂犬病予防注射数	759	502	767	789	790

次ページへつづく→

事業

業

の

実

施

内

容

事

業

の

成

果



↑ 狂犬病予防注射の様子 ↑

《野犬の捕獲》

野犬は、敷地内への侵入や人畜等への咬傷事故の危険を伴うことから、町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野生化したと思われる犬や、敷地から逃げた徘徊犬が野犬と間違われて捕獲される例が見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は、犬のように飼い主への登録義務がありません。しかし、敷地内へのふん尿や夜泣き等の苦情があった場合は、飼主や、野良猫へ餌付けをしている方へ指導や自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等を行っております。



↑ 保護された犬、猫 ↑

★ その他環境保全に係る経費 10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

環境保全の啓発・対策では、不法投棄防止看板設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、犬の登録及び狂犬病予防注射を啓発・実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図りました。さらに、登録されている飼い犬の生存・所在地確認等を行うことで犬の登録数を整理し、狂犬病予防接種率向上に努めました。また、野犬捕獲や野良猫対策として自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等により、町民が住みよい快適な生活環境づくりを推進することができました。

『ハイさいよーさん』における成果目標

成果目標に対する実績

—

—

予算の
執行状況

予算額

決算額

決算額の財源内訳

国庫支出金

県支出金

地方債

その他

一般財源

2,077

2,051

2,051

0

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公害対策事業		予 算 科 目	会 計 款 項 目	一般会計	01	
	部 課	総務部 住民環境課			衛生費	04	
					保健衛生費	01	
					環境衛生費	04	
連絡先	889－1797						
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち						
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内全域 (騒音、振動、悪臭、大気汚染、水質汚濁等)		騒音、振動、悪臭、大気汚染、水質汚濁等の公害発生 の防止や他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。				
事業内容	★公害パトロール謝礼金、公害防止対策連絡協議会謝礼金 26千円 旧最終処分場跡地等に関する「那覇市・南風原町公害防止対策連絡協議会」を設置し、年に2回(令和5年度は7月、1月)協議会を開催しました。さらに、公害防止等パトロールを周辺自治会長と隔月で実施することにより、公害発生の有無を確認しています。公害対策のために他にも「公害対策審議会」、「河川環境対策協議会」を設置しています。						
	  ←パトロールの様子						
実施内容	★国場川水系河川水質調査委託料 500千円 国場川水系の水質の実態を把握するため、国場川水系流域の市・町が合同で夏季(8月)・冬季(2月)に調査を行い、これらの調査結果をもとに国場川水系の環境保全対策の基礎資料を得ることができました。また、合わせて町内の河川の水質の現況と年度ごとの変動を把握することができました。						
	・実施日 夏季(8月17日)、冬季(2月7日) ・令和5年度の調査地点(6ヵ所) 安里又川上流 池原橋 前田橋 武川良橋下流 大子橋 新垣橋   ↑ 水質調査の様子 ↑						
成果	★自動車交通騒音測定委託料 660千円 居住環境の保全に役立てるため、町内の要所3地点を選んで、時間毎の道路の自動車交通騒音を測定し、実態の把握に努めました。						
	・実施日 令和6年3月7日～8日 ・実施時間 昼間(6時～22時)、夜間(22時～6時) ・令和5年度測定地点(3ヵ所) 国道329号(字兼城603番地) 国道329号(字宮平666番地1) 国道507号線(字津嘉山1321番地1)   ↑ 測定の様子(字津嘉山) ↑ 測定の様子(字宮平)						
事業成果	定期的な公害防止等パトロールを実施することで、公害の有無確認と発生の抑止に努めました。重点的に確認している周辺河川の目立った水質汚濁は可視範囲内で見られず、水質調査においても夏季・冬季とも水質環境基準を概ね満たしていました。 国場川水系河川水質調査、自動車交通騒音測定を行うことで、国場川水系の水質実態把握及び自動車騒音の限度を定める省令の基礎資料を得ることができました。						
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績				
	－		－				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
	1,228	1,185				1,185	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			指定ごみ袋還元基金事業		予	会計	一般会計	01	
部 課			総務部 住民環境課	課長名	金城 直子	算	款	衛生費	04
連絡先			889-1797			科	項	清掃費	02
目 標			環境と共生する美しく住みよいまち			目	目	塵芥、し尿処理費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民や町内事業所等				町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。				
事業内容	★ 生ごみ処理機等購入補助金 228千円 ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。令和5年度は処理容器6世帯、処理機8世帯に補助金を交付しました。								
	★ エコセンター運営費 3,521千円 リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー、学校制服や体育着の再利用など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営(委託)しました。								
の実施									
	フリーマーケットの様子				海の観察会の様子				
内容	★ 資源ごみ集団回収等事業報償金 117千円 資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。令和5年度は20団体に報償金を交付しました。								
	生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境の保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。 環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。								
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標				成果目標に対する実績				
	—				—				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,244	3,866				3,866			

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ処理対策事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01		
	部 課	総務部 住民環境課		課長名	金城 直子	款	衛生費	04
	連絡先	889-1797		項	清掃費	02		
	目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	塵芥、し尿処理費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物		廃棄物の分別を推進し排出を抑制するとともに、再資源化を図り、適正処理することで町民の快適でうるおいのある生活を確保します。					
事業の実施内容	歳出部門							
	1 家庭系ごみの処理にかかる経費							
事業の実施内容	★ 家庭系ごみ収集・運搬委託料(4者へ委託) 39,360千円							
	★ 那覇市・南風原町環境施設組合負担金 161,648千円							
事業の実施内容	★ 町指定ごみ袋作成費(印刷製本費) 20,205千円							
	★ ごみの指定袋販売委託料 5,952千円							
事業の実施内容								
	資源ごみ分別の様子		可燃ごみ搬入の様子					
事業の実施内容	2 資源・粗大ごみの処理							
	★ 資源ごみ収集・運搬委託料(ワークプラザ南風へ委託) 20,637千円							
事業の実施内容	★ 資源ごみ分別委託料(ワークプラザ南風へ委託) 15,394千円							
	★ 粗大ごみ処理券販売委託料 305千円							
事業の実施内容	★ 草木処理委託料(草木を堆肥化しています。一括交付金) 6,084千円							
	★ 施設使用料(那覇市へ草木処理ヤード使用料) 97千円							
事業の実施内容	★ 計量手数料(草木計量時) 183千円							
	★ 容器包装びん再商品化委託料(PETボトル・色ビン等の処理) 162千円							
事業の実施内容	★ 一般廃棄物処理基本計画策定委託料 4,950千円							
	★ その他経費 6,323千円							
事業の実施内容	3 その他のごみ処理費							
	★ 町内一斉清掃ごみ処理手数料(草木堆肥化等) 2,805千円							
事業の実施内容	★ 一斉清掃ごみ運搬車使用料 405千円							
	★ 動物死骸処理手数料 5千円							
事業の実施内容	★ バーコード登録手数料 17千円							
	歳入部門							
事業の実施内容	1 手数料収入							
	★ 一般廃棄物許可手数料 59千円							
事業の実施内容	2 諸収入							
	★ 資源ごみ売上収入(カン・ビン・古着・廃食油) 4,242千円							
事業の実施内容	★ 粗大ごみ処理券収入(粗大ごみシール券300円・600円の売上) 4,279千円							
	★ ごみ袋指定化収入(可燃・不燃ごみ袋の売上) 47,267千円							
事業の成果	廃棄物処理法第4条では、「市町村はその区域内における一般廃棄物の減量に関し住民の自主的な活動の促進を図り、及び一般廃棄物の適正な処理に必要な措置を講ずるよう努める…」とあり、一般廃棄物の処理は町民の日常生活にもっとも密着した行政サービスの一つであります。町民へ廃棄物減量を推進するとともに一般廃棄物の適正処理も実施することができました。							
	『ハイさいよーさん』における成果目標							
事業の成果	成果目標に対する実績							
	—							
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			一般財源	
				国庫支出金	県支出金	地方債		その他
事業の成果	285,859	284,532		18,186		55,847	210,499	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	し尿処理対策事業		予算	会計	一般会計	01																		
	部 課	総務部 住民環境課		課長名	金城 直子	款	衛生費	04																
						項	清掃費	02																
	連絡先	889－1797		目	目	塵芥、し尿処理費	01																	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち																							
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	下水道の整備されていない地域等のし尿・浄化槽汚泥		し尿・浄化槽汚泥を適正に処理し、環境汚染を防止し清潔な住環境を確保します。																					
事業内容	★ 南部広域行政組合負担金(汚泥再生処理センター) 32,078千円 負担金は施設の運営費や、起債の償還に充当しています。																							
	※南風原町内の浄化槽世帯、くみ取り世帯又は建築現場の仮設トイレや事業所の浄化槽汚泥は、町内許可業者が収集運搬を行っており、処理は西原町にある汚泥再生処理センターで処理されます。浄化槽は定期的なくみ取りと、設置者の適正な維持管理が重要です。ブローを止めたり、長期間くみ取りを行わないと悪臭の原因になりますので皆様のご協力をよろしくお願いします。																							
施設の概要	南風原町年度別し尿・浄化槽汚泥搬入量(ト) <table><thead><tr><th>年度</th><th>系列1 (搬入量)</th><th>系列2 (処理量)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和元年度</td><td>168.07</td><td>3350.27</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>183.74</td><td>3721.63</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>144.88</td><td>3843.44</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>171.91</td><td>3901.86</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>147.57</td><td>3789.47</td></tr></tbody></table>		年度	系列1 (搬入量)	系列2 (処理量)	令和元年度	168.07	3350.27	令和2年度	183.74	3721.63	令和3年度	144.88	3843.44	令和4年度	171.91	3901.86	令和5年度	147.57	3789.47	～汚泥再生処理センターとは～ 汚泥再生処理センターは、し尿の衛生処理のみを目的とした従来のし尿処理施設に比べて①汚泥や生ごみ等の有機性廃棄物を処理対象に含むこと②資源への再生機能を併せ持つことを特徴とした施設です。ここで処理された脱水分離液は水で希釈し下水道へ放流しています。又、排出された脱水汚泥は、東部清掃施設組合の焼却施設(与那原町)の助燃剤として再利用されています。			
	年度	系列1 (搬入量)	系列2 (処理量)																					
令和元年度	168.07	3350.27																						
令和2年度	183.74	3721.63																						
令和3年度	144.88	3843.44																						
令和4年度	171.91	3901.86																						
令和5年度	147.57	3789.47																						
施設内容	令和5年度構成町村別搬入量(ト) <table><thead><tr><th>構成町村</th><th>搬入量(ト)</th></tr></thead><tbody><tr><td>南風原町</td><td>3937.04</td></tr><tr><td>与那原町</td><td>1668.96</td></tr><tr><td>西原町</td><td>6450.82</td></tr><tr><td>中城村</td><td>3838.13</td></tr><tr><td>北中城村</td><td>3489.51</td></tr></tbody></table>		構成町村	搬入量(ト)	南風原町	3937.04	与那原町	1668.96	西原町	6450.82	中城村	3838.13	北中城村	3489.51	汚泥再生処理センター 平成27年1月1日より供用開始しています。 所在地: 西原町字小那覇964番地									
	構成町村	搬入量(ト)																						
南風原町	3937.04																							
与那原町	1668.96																							
西原町	6450.82																							
中城村	3838.13																							
北中城村	3489.51																							
※R6組合概要より																								
事業の成果	し尿及び浄化槽の汚泥を適正に処理し、環境と公共水域の環境保全を図ることができました。																							
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績																					
成果	—		—																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源																		
	32,078	32,078				32,078																		